

医療法人AR-EXメディカルグループ来院記念講演



平成 22 年 1 月 8、9 日に長野県より医療法人 AR-EX メディカルグループの中村崇理学療法士、小林久文理学療法士(以下 P T)による御講演が当院にて行われました。

中村 P T より病院経営、接遇、現在までの遍歴などについてお話頂きました。記憶に残った言葉に「高齢者を見たら、転ぶと思え。少し前のことも覚えてないと思え。何か間違いがあったら亡くなると思え」というものがありました。当院の来院患者さんはとても元気な方が多いため、そのような意識の甘い部分があったと思います。もし転ばせてしまったら、最悪の場合死に直結することがあります。今後は上記の 3 つの言葉を合い言葉に接していこうと思います。



小林PTからは主に超音波の使い方の御指導と超音波についてお話頂きました。今まで見たことはあっても、使ったことはなかったので、いざ使ってみると観たい部位が表れなく、非常に難しかったです。ですが、外からは観ることができない筋や靭帯などの状態をみることができ、より正確な患者さんの評価ができることに非常に面白さや有用性を感じました。すぐに、使い慣らすことは難しいですが、今後勉強し患者さんの治療に活かしていきたいと思います。



9日の夜には、みんなでもつ鍋を食べ、懇親を深めました。



最後に集合写真を1枚。